

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン横浜中山		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日	~	年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様のレッスン満足度	お子様の個別支援計画に基づいて、お子様が取り組みやすいレッスンづくりを行い、第一にお子様の「笑顔」どうやつたら引き出すことができるかを考え、オーバーなリアクション用いることを意識したり、時には工作品を用いたレッスンなどを行っている。	レッスン自体は基本的にスマートグループとはいえない複数人でのレッスンになっているのでその中でいかにより個人個人の特性を活かしながら他児とのコミュニケーションなどを円滑に進めるなどの工夫をスタッフ間のMTGを通して考えている。
2	保護者様がレッスンを心地よく見ることができる環境	お子様だけではなく、レッスンを見に来てくれるお母様方も快適にレッスン時間過ごすことができるよう、気温管理や季節にあつた飲み物を提供すること、またお子様とスタッフが被らないように動きお子様の活躍が見えやすいようにする配慮などを行っている。	レッスンに参加しているお子様以外にも兄弟の方と一緒に来られる方もいらっしゃるため、そういうお子様も過ごしやすいようにモニタリングルームにマットを引いたり、またレッスンでは使用しない道具をお貸しするなど、保護者様が安心して一緒に楽しむことができる環境づくりを行っていく。
3	レッスン内容の提示	絵カードなどで、本日のやることを示し、視覚的にわかるようにしている。	文字が読めないお子様に向けて、より分かりやすい手順表など作成し、取り組む。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの入れ替わりが多い	スタッフの入れ替わりが多いため、子供との関係性を築くのに時間がかかる。会社となるべく安定できればよい。	既存スタッフで、子供・保護者の関係性を深く築き、新しいスタッフには、関係性をうまく引き継ぎながら、関係性など悪くならないように周知していく。
2	相談支援事業所との連携が少ない	相談支援事業所に通所している方が少なく、情報や連携がスムーズにとれていないことから、第3者目線での情報少なく感じる。	相談支援事業所との関係性を築いていく、保護者様にセルフプランから相談支援事業所のあり方について理解していただき、相談支援事業所の利用を進める。
3			